

2020 - 21 年度 国際ロータリーのテーマ  
『ロータリーは機会の扉を開く』  
RI 会長 ホルガー・クナーク

川崎北ロータリークラブ会長の方針  
『ONE TEAM』  
会長 松山 直樹

Rotary



# 川崎北ロータリークラブ会報



会長 松山 直樹

幹事 谷口 一成

会報委員長 大塚 正一

事務所：〒211-0063 川崎市中原区小杉町 3-70-4 ホーユウパレス武蔵小杉 104 TEL 044-722-8037 メール：knrc@nifty.com

URL：http://kawasaki-north-rc.blue.coocan.jp/

例会：毎週水曜日 12：30

二子玉川エクセルホテル東急

## 第 2914 例会

令和 2 年 11 月 18 日 (水)

(本年度第 12 回)

点 鐘

松山 直樹 会長

司 会

朝山 浩 副会場監督

お客様紹介

松山 直樹 会長

小川 湧三 様 (川崎鷺沼 RC)

出席報告

会員数 49 名 出席 49 名 欠席 0 名  
(対象外 0 名) 出席率 100%

会長報告

松山 直樹 会長

11 月 17 日 (火) 第 2 グループ第 3 回会長・幹事会の報告

幹事報告

谷口 一成 幹事

### 1. 地区からの来信

2019 ~ 20 ロータリー YE 派遣学生 オンライン帰国報告会  
開催のご案内

日時：12 月 19 日 (土) 14：00 ~ 16：15

場所：オンライン (ZOOM) にて

※出席対象者：会長、幹事、青少年奉仕委員長

### 2. 他クラブ例会臨時変更

#### ● 新川崎 RC

12 月 9 日・23 日・30 日 (水) 休会

12 月 16 日 (水) 忘年会 みやだい倶楽部 点鐘 17：30

#### ● 川崎高津南 RC

12 月 28 日→21 日 (月) 年末家族会

2021 年 1 月 4 日→18 日 (月) 新年初例会

## ロータリー財団月間卓話



川野 正久 会員

「ロータリー財団について」

財団は寄付のお願いという印象が強いのですが、皆様から頂いた寄付の使われかたや活動をご理解いただければ、一層のご支援、ご協力をいただけるのだと思います、本日お話をさせていただきます。ロータリー財団の正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」です。ロータリーは専門的な用語やルールなどが多く、すべてを完璧に学ぶには時間を要します。ですが一つ一つを点として、その点を徐々に増やすことで、やがてそれらを線で結ぶこととなり、理解が深まる時がやってきます。

「国際ロータリーの使命」は、「他者に奉仕し、高い倫理的基準を促進、事業と専門職務および地域社会のリーダー間の親睦を通じて、世界理解、親善、平和を推進する」ことです。

その運営は人頭分担金により賄われます。つまり我々の会費が充当されています。一方で「ロータリー財団 (以下、R 財団) の使命」は「ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにする」ことです。会員の寄付を財源としています。国際ロータリーも R 財団も、その基本理念は「超我の奉仕」という理念なのです。

R 財団の創設者であるアーチ・クランフは、家計を助けるため 12 歳で学校を辞めて仕事に就き、努力の末、材木会社のオーナーになりました。1911 年の 42 歳のとき「材木の卸売、小売」の職業分類でクリーブランド RC の創立会員となりました。入会 5 年目の 47 歳のときにクラブ会長に就任し「非常時基金」を提案。また標準 RC 定款と細則を作成し、1915 年に採択しました。さらに 1916 ~ 17 年度国際ロータリークラブ連合会会長となり、連合会会長としての最後の演説で「クラブが今後多くができるよう、緊急基金を築く必要がある」と提案しました。RI 理事会は彼の案を承認したものの、資金を調達する仕組みは提供しせず、その後 10 年間クランフ案に賛成するも行動や情熱は示しませんでした。また、アーチ・クランフは地区制度を採用、地区ガバナーという役職を設けるなどの改革を進めました。現在毎年開催されている年次大会も彼の時代に始まりました。

### 【R 財団の歴史】

1917 年 アーチ・クランフがカンザス・シティ RC からの 26.5 ドルを寄付したことがきっかけとなり「R 基金」として始まる

1928 年 ミネアポリス国際大会にて「R 財団」と名付けた  
1929 年 ポール・ハリスが 500 ドルを「身体障害児童保護国際協会」へ贈る

1931 年 信託組織 (R 財団は国際ロータリーのためにのみ支出する意味)

1947 年 ポール・ハリス逝去後「ポール・ハリス記念基金」設立。  
130 万ドル以上追悼寄付が集まる

1948 年 最初の財団プログラム「ロータリー親善奨学生」が始まる

1950 年 日本初のロータリー親善奨学生が選出される 清水 長一 氏

1965 年 GSE、技術研修のための補助金、マッチング・グラントの 3 つのプログラム

1978 年 ロータリー 75 周年記念基金

3-H プログラム発足 (保健、飢餓追放、人間性尊重)  
→ポリオプログラム

フィリピンの子供にポリオ予防接種

1985 年 ポリオ撲滅始まる

2013 年 補助金制度を全地区で展開し、地区補助金、グローバル補助金を導入

## 【地区補助金】

地元や海外の地域社会のニーズに取り組むための比較的規模の小さい、短期的な活動を支援します。地区は年1回、一括の補助金として TRF (The Rotary Foundation) に DDF の50% まで申請できます。活動としては奨学金、人道的プロジェクト、VTT があります。

- 受給資格要件 (3 大要件) -

①地区主催セミナーへの参加 (R 財団セミナー・補助金管理セミナー)

②「授与と受託」の条件の理解と遵守

③「クラブの覚書・MOU」の取り交わしと遵守

補助金の額は3年前のクラブの寄付金額を考慮した上で決定。

- 活動事例 -

文化・芸術分野に関する奨学金 (海外・国内)、経済的に困っている学生への学費の支援、職業研修チームの派遣 (期間・人数ともに自由)、職業訓練の支援、海外クラブとの協力事業 (災害救助含む)、地元地域社会での奉仕事業 (災害救援含む)、国際奉仕事業 (ロータリークラブのない国でも可能)、公園や駅前美化活動

## 【グローバル補助金】

①下記に該当する活動 ※2018～19年度

■疾病予防 ■安全な水の提供 ■教育の支援 ■地域経済の発展  
■母子の健康 ■平和の推進

②持続可能かつ測定可能な成果をもたらす大規模な活動の支援

③プロジェクトは実施国と海外のクラブ・地区の協力し、提唱 ※2者の代表提唱者が必要

④ロータリークラブのある国でのみ事業可

⑤利害の対立の回避と可能性の開示が必要

ロータリアンの企業から商品を購入するとき、申請書に記載し、公平性から3件以上の見積が必要

⑥上乗せ資金の最低額は1万5,000ドル、プロジェクト全体の予算は3万ドル以上

- 活動事例 -

プロジェクト名:「Happy Birth & Happy Project」

実施国: トウル RC 援助国: 横浜金沢 RC

課題: 5歳未満の幼児の死亡率と罹患率の削減と母子の医療サービスの提供

・分娩期に於ける助産技能、特に新生児蘇生技術の習得と普及を支援し、妊婦へ安全で安心した助産ケアを提供する。

・蘇生器具の贈呈、研修の実施

・2,088万円。現在、横浜金沢 RC が中心に提唱している「モンゴル NCPR (新生児蘇生研修) 概要」が、実施国の強い要望で総額20万ドルの案件となり、日本助産師会会員が所属するクラブが利用できる多地区の DDF も活用する必要があった。酒田東 RC、鳥取北 RC、宜野湾 RC から支援があり、最終的には総額17万8,000ドルに決定し、その半額を3地区の WF と DDF を資金として供出して、多地区合同プログラムとして成果を上げた。

## 【ポリオ対策の始まり】

1913年 ニューヨーク州シラキュース RC が「身体障害児対策」を行う

1915年 オハイオ州エリリア RC エドガー・アレンが「全米身体障害児協会」設立

1916年 ニューヨーク州で2万7,000人がポリオに感染し、9,000人死亡。鉄の肺 (人工呼吸器) や下肢装具の提供をし、ポリオ対策活動が芽生えていった。

1988年 発症数35万人、125カ国で流行

1995年「ポリオ撲滅」をR財団の第一目標と決定し、現在に至る

ポリオ撲滅、根絶気運は高まっており、国際ロータリーは、世界ポリオ撲滅推進活動 (GPEI) 中心的存在として、世界保健機関 (WHO)、ユニセフ、ビル&リンダ・ゲイツ財団、米国疾病対策センターと共に「ポリオのない世界」を実現するため、総力を挙げて取り組んでいるが、新型コロナウイルス感染拡大のため移動なども難しく、未だ根絶には至っていない。

## 【川崎北 RC の奉仕活動】

■ナミビア共和国へ救急車寄贈 ■社会を明るくする運動協賛

■中原区民祭協賛 ■赤い羽根共同募金 ■川崎鈴虫祭り協賛

■中原防犯協会へ防犯グッズ寄贈 (4RC 協賛)

■神奈川芸術文化財団賛助 ■中原消防団消防大会協賛

■川崎フロンターレ中原アシストクラブ賛助

■平和フェロー (クルーズ 会員)

ロータリー財団の使命、国際理解と世界平和推進のための教育プログラム。毎年、国際基督教大学を6地区で受け入れている

## 【川崎北 RC の地区補助金申請事業】

■2018～19年度 上丸子小学校、下沼部小学校の通学路の交通安全啓発運動

■2019～20年度 中原地区少年消防クラブへの支援ジャンパー寄贈

## 【新型コロナウイルスに対する最近の活動】

・神奈川 RC が2019～20年度 地区補助金のプロジェクトにおいて、フェイスシールドを神奈川県医師会に贈呈

・TRF (R 財団) が2020～21年度、2万ドルをコロナおよび災害支援として各地区に送金

ロータリーの友、ガバナー月信、財団室ニュース、My Rotary なども活用し、この機会にロータリーを学びましょう。さらにクラブ会員全員で奉仕プログラムを話し合いながら、活気あふれた、柔軟性と革新性のあるクラブを目標に活動計画を立てていきましょう。

## ニコニコリポート

## 齊木 貴 副会場監督

小川 湧三 様 (川崎鷺沼 RC)

おせわになります。

松山 直樹 会長、洪 征治 副会長、谷口 一成 幹事

本日は、川野 PG の財団月間卓話です。川野 さん、よろしくお願いたします。

川野 正久 君

本日は「ロータリー財団について」の卓話をさせていただきます。よろしくお願いたします。

齊木 貴 君、大塚 正一 君

川野 PG、本日のロータリー財団卓話楽しみにしております。

ビール同好会: 戸川 俊雄 君、宮崎 秀樹 君、大部 哲也 君、

洪 征治 君、柳澤 信夫 君、松下 幸夫 君

暖かい日が続いています。急に寒くなったりしますので、体調管理をしっかりとしましょう! 川野 さん、財団卓話よろしくお願いたします。